

2026年度

岡田地区

福山市 沼隈 町 地内

急傾斜地崩壊対策工事 実施設計書

工 事 概 要	当初設計		
	工事延長	L=46. 2m	
	擁壁工	L=40. 9m (V=251m3)	
	水路工	L=39. 3m	
	立入防止柵工	L=5. 0m	
	仮設工	一式	

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、急傾斜地崩壊対策工事(岡田地区)に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和8年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類
- ・小黑板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節 施工承認図の作成

- ・受注者は、受注後、設計図書に基づき現地を照査し、施工承認図を作成し監督員に提出すること。

第5節 情報共有システム

- 1 本工事は、受注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。
- 2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。
広島県工事中情報共有システム
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html>
- 3 受注者は、情報共有システムの利用対象としないことを希望する場合は、契約後すみやかに発注者にその旨を協議し、承諾を得ること。
- 4 受注者は、情報共有システムの利用に当たり、（一社）広島県土木協会に利用申込みを行い、利用料を支払うものとする。
- 5 受注者は、情報共有システムの利用にあたり、情報共有システム利用手引に基づき運用すること
- 6 工事情報共有システムの完了後のデータ受理方法について
作 成 者：受注者
納品方法：CD、DVD
作成方法：「情報共有システム→共有書類・検査支援→一括ダウンロードしたデータ

第6節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第7節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第8節 再生資源利用計画の現場掲示

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

第2章 材料

第1節 コンクリートの配合指定

- ・鉄筋コンクリート（呼び強度21及び24）の水セメント比については55%以下、無筋構造物のコンクリート（呼び強度18）の水セメント比については60%以下とすること。

第3章 施工条件

第1節 検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第2節 任意仮設

- ・本工事に伴う以下の内容の仮設工は、積算用参考図に見込んでいる。なお、積算用参考図は任意仮設の積算内容を示したものであり、工事目的物を完成させるための一切の手段については、受注者の責任において定めるものとする。
- ・内容：工事用道路 一式

第3節 建設副産物について

(1) 工事受注者は、工事着手前に、次の書類を本工事の監督員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先の現地確認写真を提出すること。

1 建設廃棄物処理計画書

- ・廃棄物処理業者（収集及び運搬）の許可証の写し（許可車両の自動車登録番号一覧及び自動車検査証の写しを含む）
- ・廃棄物処理業者（中間処理・最終処分）の許可証の写し（再生資源化施設にあっては、それを示す書類を含む）
- ・運搬ルート、処分場の位置、事業の範囲、処理能力及び処理方法を明示したもの
- ・各処分場の現地確認写真
- ・建設工事の受注者と処理業者（収集、運搬、中間処理・最終処分・再資源化施設）との二者の業務委託契約書の写し

2 再生資源利用計画書

3 再生資源利用促進計画書

(2) 工事受注者は、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「建設廃棄物処理計画書」に従い建設廃棄物及び特定建設資材廃棄物が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に次の書類を監督員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先への搬入状況の写真を添付すること。

1 再生資源利用実施書

2 再生資源利用促進実施書

3 建設廃棄物処理実施書

- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）
- ・収集及び運搬の写真並びに中間処理場及び最終処分場（直接最終処分の場合のみ）への搬入状況の写真

第4節 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、監督員と受注者が協議するものとする。

- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
- ・実施伝票は原本を提出すること。

第5節 特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

- ・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。
- ・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。
- ・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。
- ・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。
- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

第6節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

- ・令和8年8月広島県土木工事共通仕様書で使用を義務づけている排出ガス対策型建設機械においては、第三次基準以上の建設機械の使用に努めること。なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第4章 その他

第1節 その他項目

- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

総括情報表

頁0 -0001

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 74 福山市(沼隈) 00-08.08.01(0)	《凡例》 Co …コンクリート As …アスファルト DT …ダンプトラック BH …バックホウ CC …クローラクレーン TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン	
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	07 砂防・地すべり等工事 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
斜面对策					Y1D03 レベル1
砂防土工	1	式			Y1D0301 レベル2
掘削工	1	式			Y1D030101 レベル3
掘削 【土質,施工方法,押土の有無】 【障害の有無,施工数量】	1	式			Y1D03010101 レベル4
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準以外	10	m3			SPK26040001 00 単第0 -0001 表
法面整形工	1	式			Y1D030107 レベル3
法面整形(切土部) 【現場制約の有無,土質】		m2			Y1D03010701 レベル4
法面整形 切土部 現場制約無し レキ質土,砂及び砂質土,粘性土	20	m2			SPK26040024 00 単第0 -0002 表

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
残土処理工					Y1D030109 レベル3
	1	式			
土砂等運搬 【土質】		m3			Y1D03010902レベル4
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離4.5km以下(3.5km超)	30	m3			SPK26040002 00 単第0 -0003 表
土砂等運搬 標準 軟岩 DID区間無し 距離4.5km以下(3.5km超)	70	m3			SPK26040002 00 単第0 -0004 表
残土等処分		m3			Y1D03010903レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
建設発生土受入費 砂質土等	30	m3			F1000001001 00
建設発生土受入費 軟岩	70	m3			F1000001002 00
擁壁工	1	式			Y1D0304 レベル2

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
作業土工					Y1D030401 レベル3
	1	式			
床掘り 【土質】		m3			Y1D03040102レベル4
床掘り 土砂 上記以外(小規模)					SPK26040014 00
	30	m3			単第0 -0005 表
床掘り(掘削) 【土質】		m3			Y1D03040101レベル4
掘削 軟岩 片切掘削					SPK26040001 00
	70	m3			単第0 -0006 表
積込(ルーズ) 【土質,作業内容】		m3			Y1D03040107レベル4
積込(ルーズ) 破碎岩 土量50,000m3未満					SPK26040007 00
	70	m3			単第0 -0007 表
埋戻し 【土質区分,土質】		m3			Y1D03040103レベル4
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)					SPK26040019 00
	4	m3			単第0 -0008 表

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
場所打擁壁工(構造物単位)					Y1D030404 レベル3
	1	式			
待受擁壁		m3			Y1D03040402レベル4
重力式擁壁 擁壁平均高さ2m以上5m以下 基礎碎石有り 均しCo無し	251	m3			SPK26040070 00 単第0 -0009 表
埋戻しコンクリート					Y4900 レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB コンクリートポンプ車打設	15	m3			SPK26040157 00 単第0 -0010 表
落石防護工					Y1D030411 レベル3
	1	式			
ロープ・金網 【柵高,規格・仕様,厚メッキの有無】		m			Y1D03041101レベル4
落石防護柵ロープ金網設置工(間隔保持材付) 柵高1.50m_ロープ本数5本 [規]15m以上 - - -	41	m			SS000159 00 単第0 -0011 表
支柱 【支柱型式,施工区分,規格・仕様】		本			Y1D03041102レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
落石防護柵 支柱設置工(中間及び端末) 端末支柱設置_柵高1.5m -	2	本			SS000157 00 単第0 -0012 表
落石防護柵 支柱設置工(中間及び端末) 中間支柱設置_柵高1.5m -	13	本			SS000157 00 単第0 -0013 表
落石防護柵 支柱設置工(中間支柱1 (変曲点 中間支柱設置_柵高1.5m -	1	本			VS100157 00 単第0 -0014 表
落石防護柵 支柱設置工(中間支柱2 (変曲点 中間支柱設置_柵高1.5m -	1	本			VS200157 00 単第0 -0015 表
型枠 【型枠の種類】		m2			Y1D03041107レベル4
円筒型枠材料費	15	m			S3274 00 単第0 -0016 表
円筒型枠材料費	1	m			S3274 00 単第0 -0017 表
排水構造物工	1	式			Y1G0104 レベル2
水路工	1	式			Y1D030501 レベル3

本工事費 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
2号水路工					Y1L07060410レベル4
2号水路工 鉄筋コンクリートU型	39	m			V000000200 00 単第0 -0018 表
防護柵工	1	式			Y2900 レベル2
防止柵工	1	式			Y3900 レベル3
立入防止柵					Y4900 レベル4
基礎ブロック,鋼管基礎 基礎ブロック 金網柵 基礎碎石有り(t=10cm)	5	基			SPK26040251 00 単第0 -0021 表
金網・支柱(立入防止柵) 基礎ブロック 支柱間隔2m	5	m			SPK26040252 00 単第0 -0022 表
斜面对策付属物設置工	1	式			Y1D0309 レベル2
点検施設工	1	式			Y1D030901 レベル3

本工事費 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
起終点プレート					Y4900 レベル4
起終点プレート(銘鈑)設置					SHD20001 00
	2	箇所			単第0 -0023 表
指定標識					Y4900 レベル4
標柱設置 急傾斜地崩壊危険区域標柱 コンクリート製□90×90×1700					S1272 00
	3	基			単第0 -0024 表
指定標識板					Y4900 レベル4
標識設置 急傾斜崩壊危険区域標識 アルミ合金板2mm					S1270 00
	1	基			単第0 -0027 表
仮設工					Y1850 レベル1
任意仮設					Y2900 レベル2
	1	式			
任意仮設					Y3900 レベル3
	1	式			

本工事費 内訳表

頁0 -0009

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
任意仮設					Y4900 レベル4
		m3			
任意仮設工 工事用道路撤去工	1	式			VNK0001 00 単第0 -0030 表
任意仮設工 重力式擁壁復旧工	1	式			VNK0002 00 単第0 -0035 表
任意仮設工 敷鉄板	1	式			VNK0003 00 単第0 -0037 表
任意仮設工 Co殻運搬	1	式			VNK0004 00 単第0 -0042 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
任意処分費 Co殻	1	式			VNK0005 00 単第0 -0044 表
直接工事費 #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
運搬費					Z0004

本工事費 内訳表

頁0 -0010

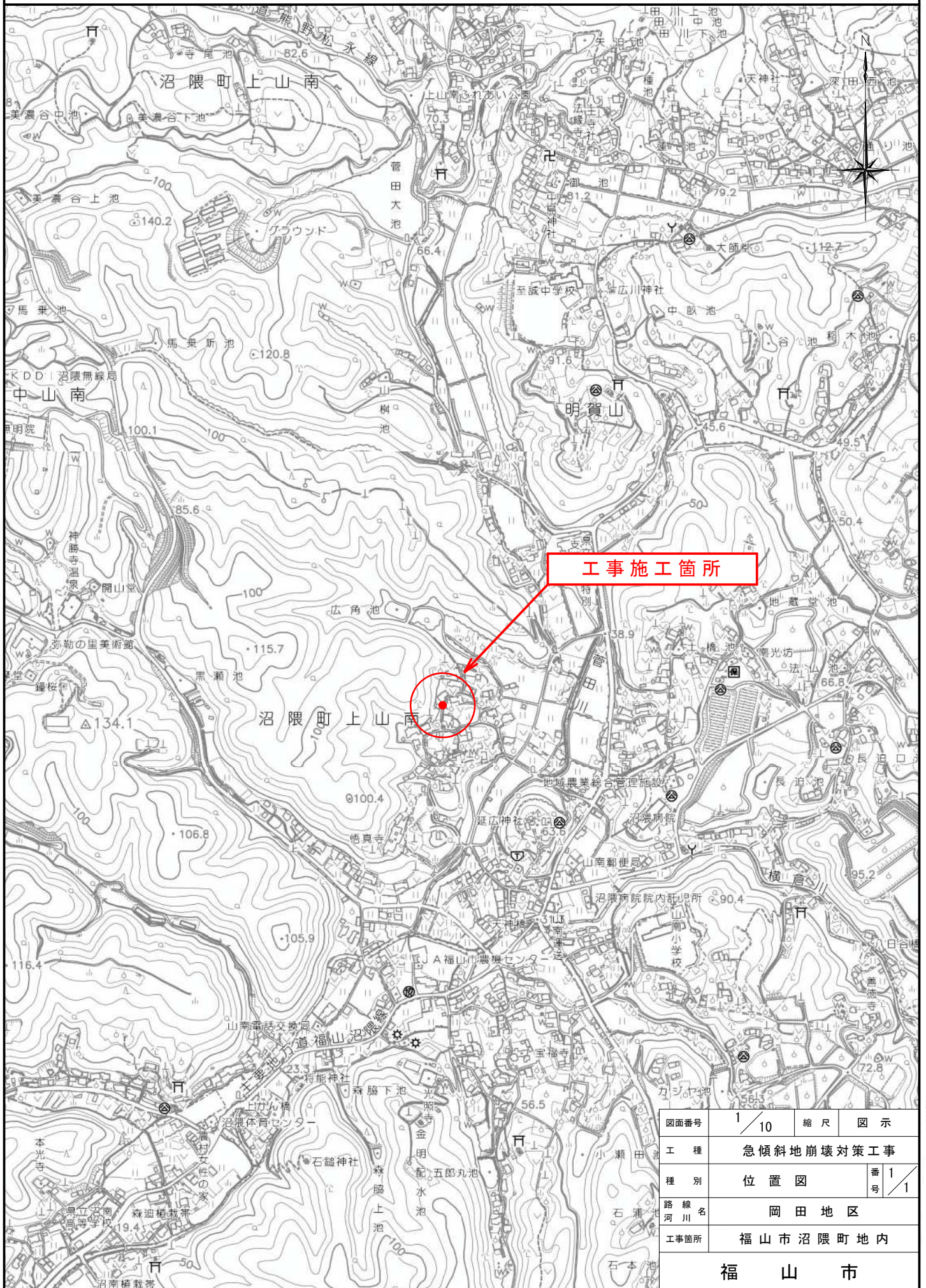
費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
運搬費					YZZ04 レベル2
	1	式			
運搬費					YZZ04001 レベル3
	1	式			
仮設材運搬費					YZZ04001004レベル4
		t			
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 10.9km 製品長 12m以内	1	式			S1000007 00 単第0 -0045 表
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊共通仮設費計＊＊					
＊＊純工事費＊＊					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					

本工事費 内訳表

頁0 -0011

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
※※工事原価※※					
一般管理費率分 計算情報…… 対象額……… 率………					前払補正率…
契約保証費 計算情報…… 対象額……… 率………					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
※※工事価格※※					
※※消費税相当額※※ 計算情報…… 対象額……… 率………					
※※工事費計※※					
※※契約保証費計※※					

位置図 S=1/10,000

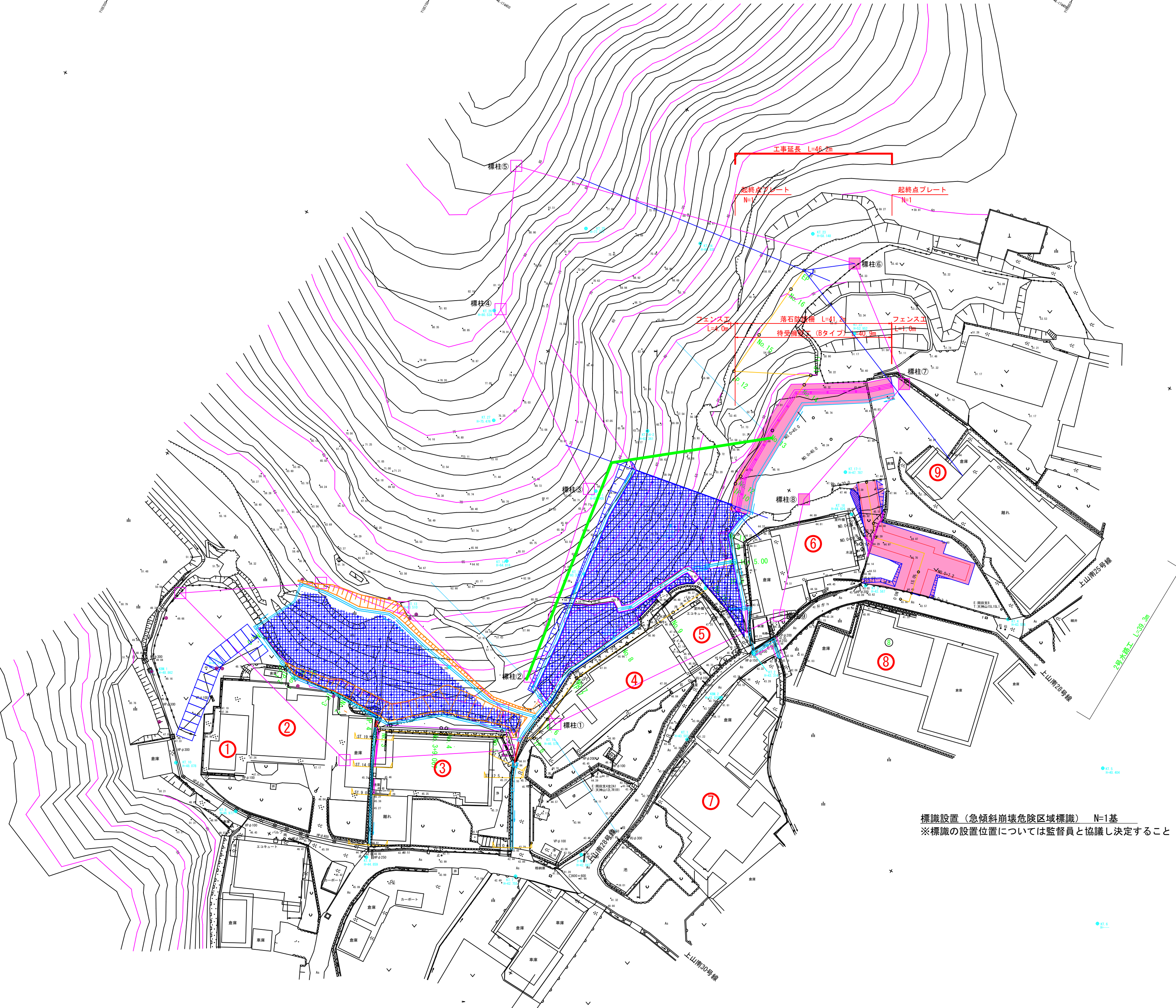


工事施工箇所

図面番号	1 / 10	縮 尺	図 示
工 種	急傾斜地崩壊対策工事		
種 別	位 置 図		番 号 1 / 1
路 線 名	岡 田 地 区		
工事箇所	福 山 市 沼 隈 町 地 内		
福 山 市			

図面番号	2 / 10	縮 尺	S=1:250
工 種	急傾斜地崩壊対策工事		
種 別	平面図	番 号	1 / 1
路 線 名	岡田地区		
工事箇所	福山市沼隈町地内		
福 山 市			

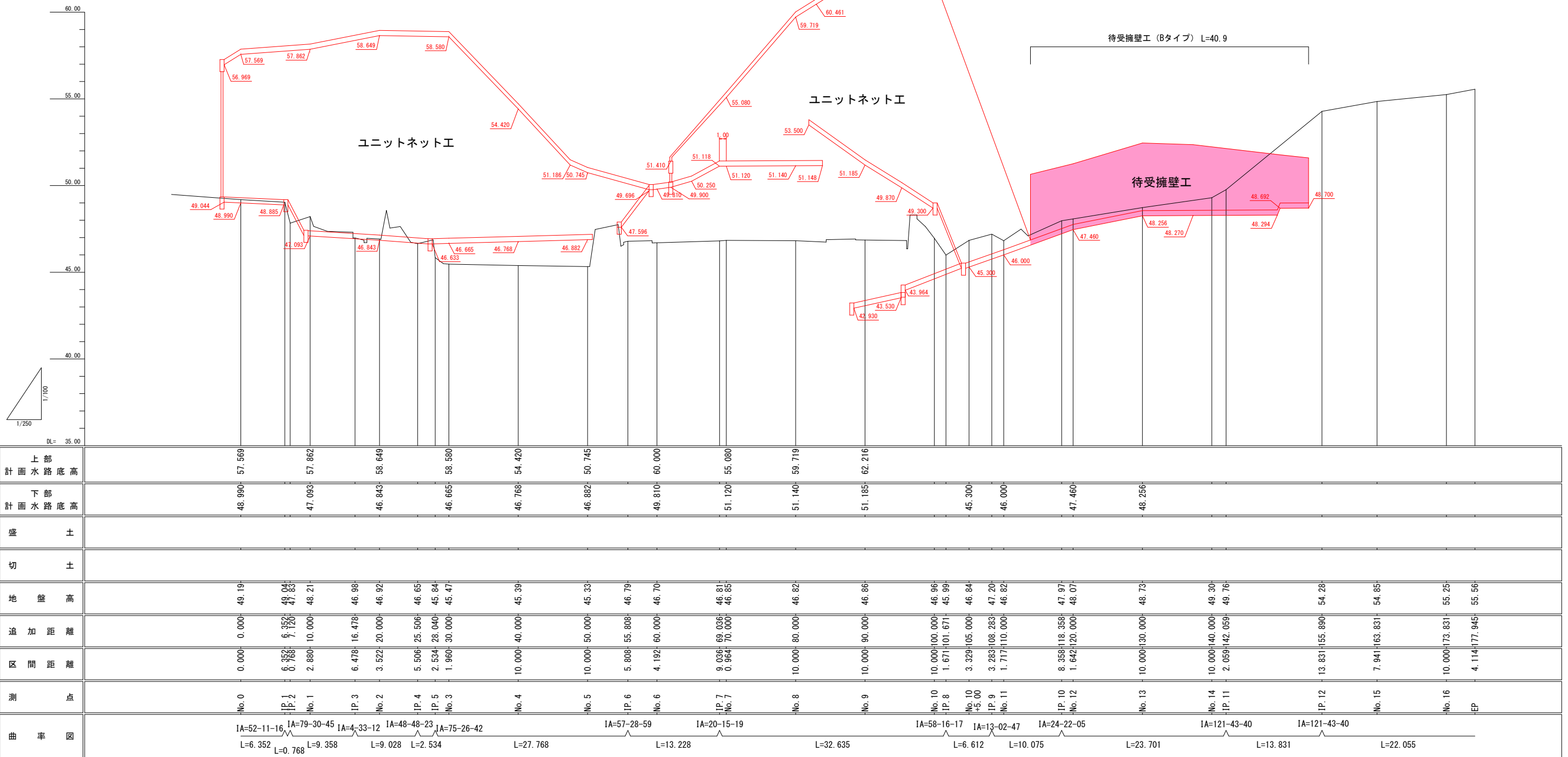
この図面はA2版時、約50%で縮小しています。



標識設置（急傾斜崩壊危険区域標識） N=1基
※標識の設置位置については監督員と協議し決定すること

図面番号	3 / 10	縮 尺	図 示
工 種	急傾斜地崩壊対策工事		
種 別	縦 断 面 図	番 号	1 / 1
路 線 名 河 川 名	岡 田 地 区		
工事箇所	福 山 市 沼 隈 町 地 内		
福 山 市			

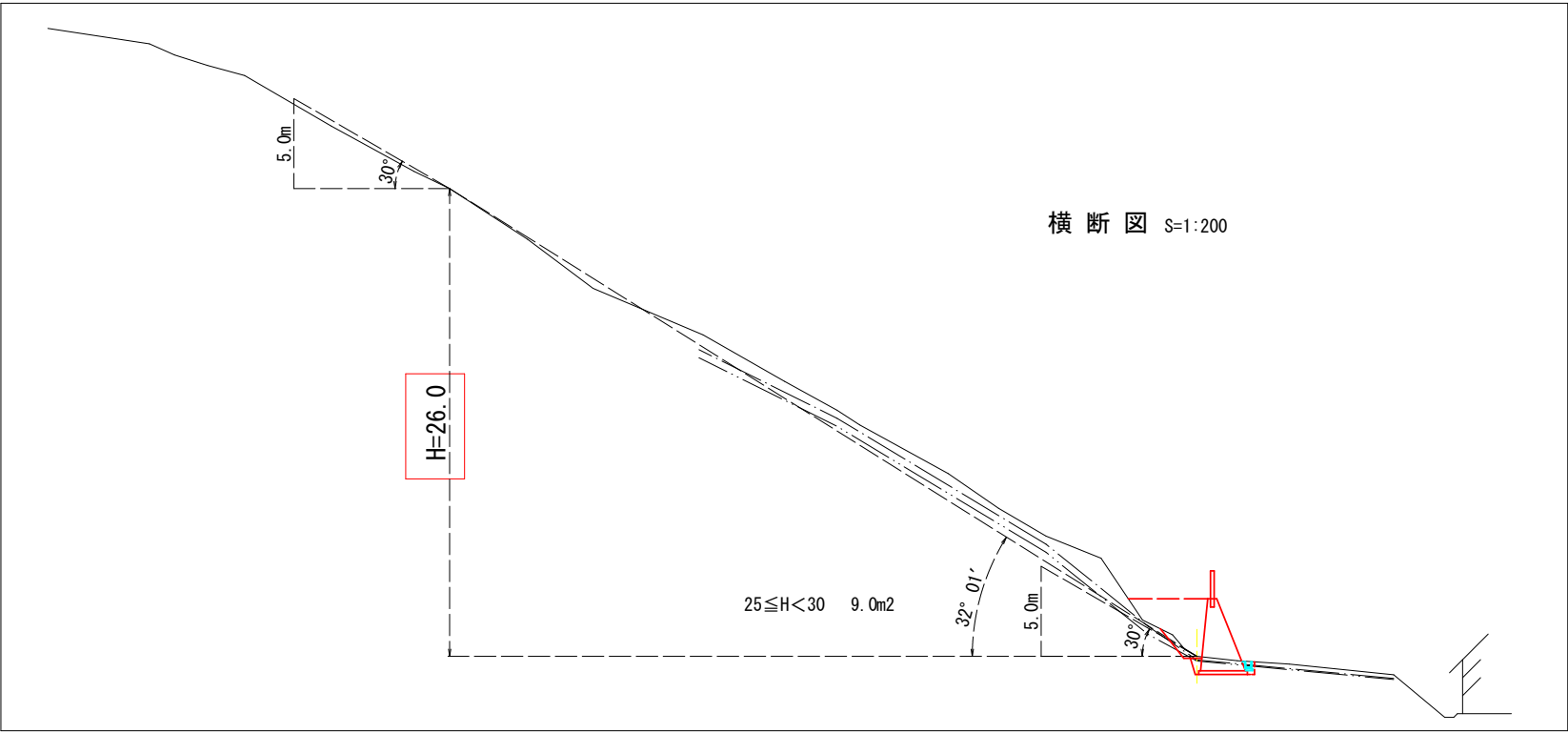
この図面はA3版時、約50%で縮小しています。



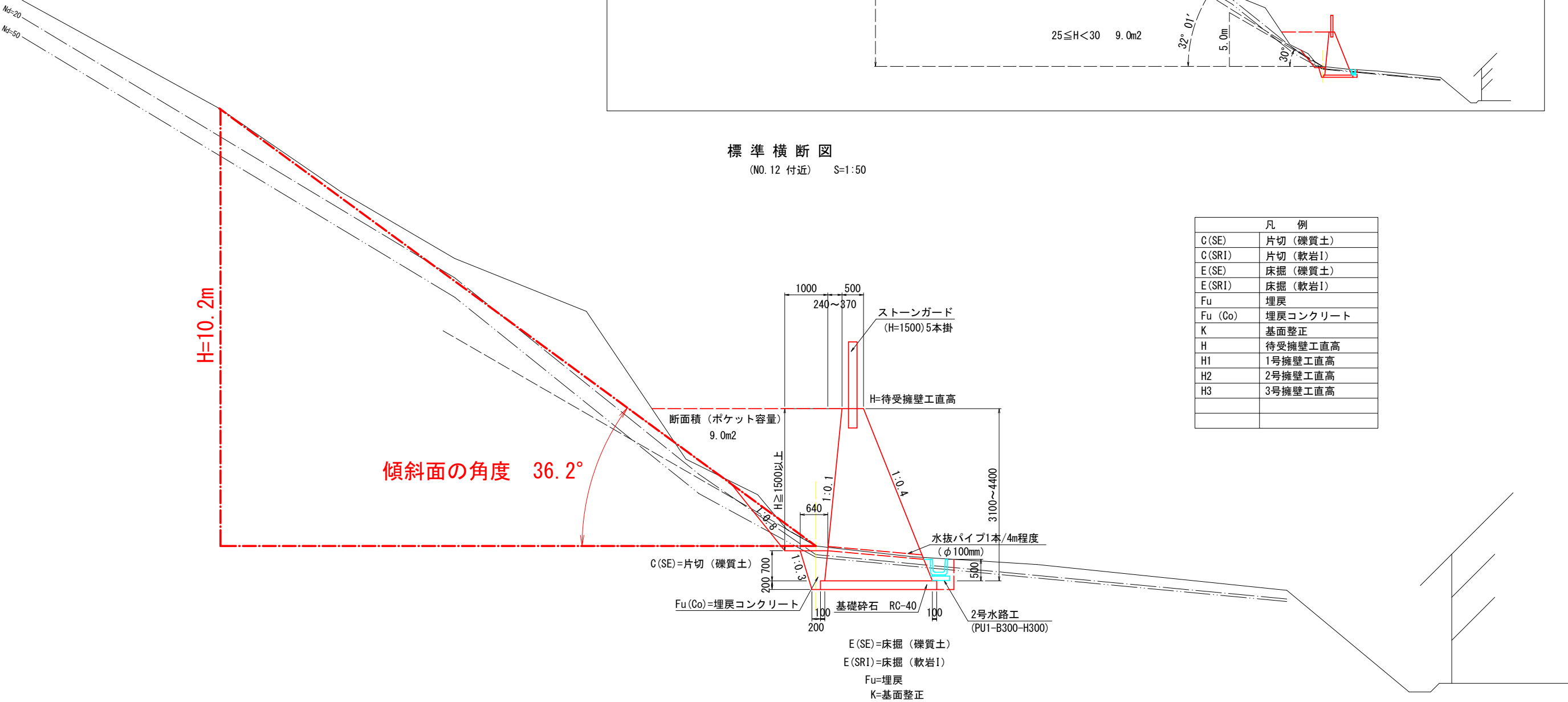
図面番号	4 / 10	縮 尺	別 図
工 種	急傾斜地崩壊対策工事		
種 別	標 準 横 断 図	番 号	1 / 1
路 線 名	岡 田 地 区		
工事箇所	福 山 市 沼 隈 町 地 内		
福 山 市			

斜面高さ毎の崩壊土砂量表	
斜面高	断面積（ポケット容量）
5≦H<10	3.9 m2
10≦H<15	4.2 m2
15≦H<20	5.7 m2
20≦H<25	7.1 m2
25≦H<30	9.0 m2
30≦H<40	9.6 m2
40≦H<50	12.9 m2
50≦H	15.8 m2

H=26.0m



標準横断図
(NO. 12 付近) S=1:50



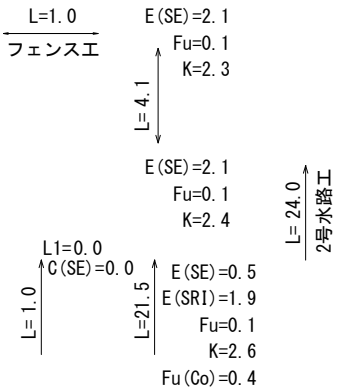
凡 例	
C(SE)	片切 (礫質土)
C(SRI)	片切 (軟岩I)
E(SE)	床掘 (礫質土)
E(SRI)	床掘 (軟岩I)
Fu	埋戻
Fu (Co)	埋戻コンクリート
K	基面整正
H	待受擁壁工直高
H1	1号擁壁工直高
H2	2号擁壁工直高
H3	3号擁壁工直高

図面番号	6 / 10	縮 尺	1 : 100
工 種	急傾斜地崩壊対策工事		
種 別	横 断 面 図	番 号	2 / 3
路 線 名	岡 田 地 区		
工事箇所	福 山 市 沼 隈 町 地 内		
福 山 市			

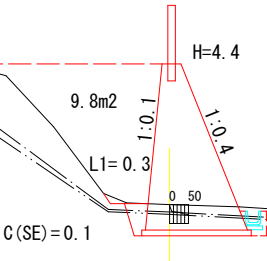


図面番号	7 / 10	縮 尺	1:100
工 種	急傾斜地崩壊対策工事		
種 別	横 断 面 図	番 号	3 / 3
路 線 名	岡 田 地 区		
工事箇所	福 山 市 沼 隈 町 地 内		
福 山 市			

Nd=20
Nc=90



D=10.000
No. 13
GH=48.73
(水路底) FH=48.256



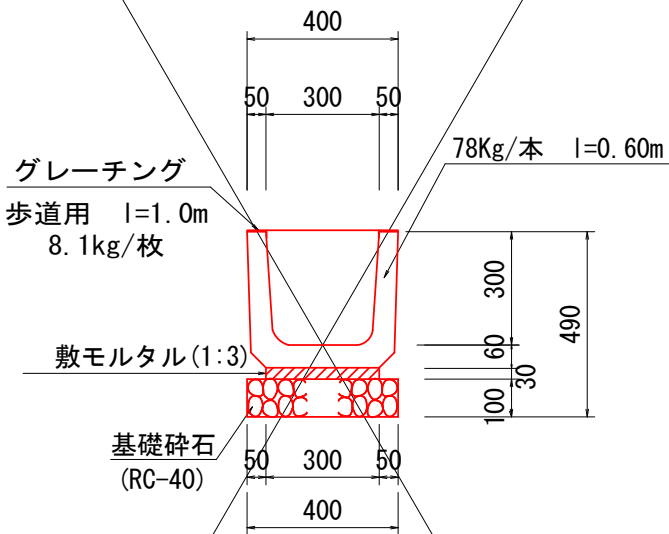
E (SE)=0.5
E (SRI)=1.9
Fu=0.1
K=2.9
Fu (Co)=0.4

DL=45.00

図面番号	8 / 10	縮 尺	図 示
工 種	急傾斜地崩壊対策工事		
種 別	構 造 図 (水路工)	番 号	1 / 3
路 線 名 河 川	岡 田 地 区		
工事箇所	福 山 市 沼 隈 町 地 内		
福 山 市			

この図面はA3版時、約50%で縮小しています。

1号水路工 S=1:10
(PU1-B300-H300)

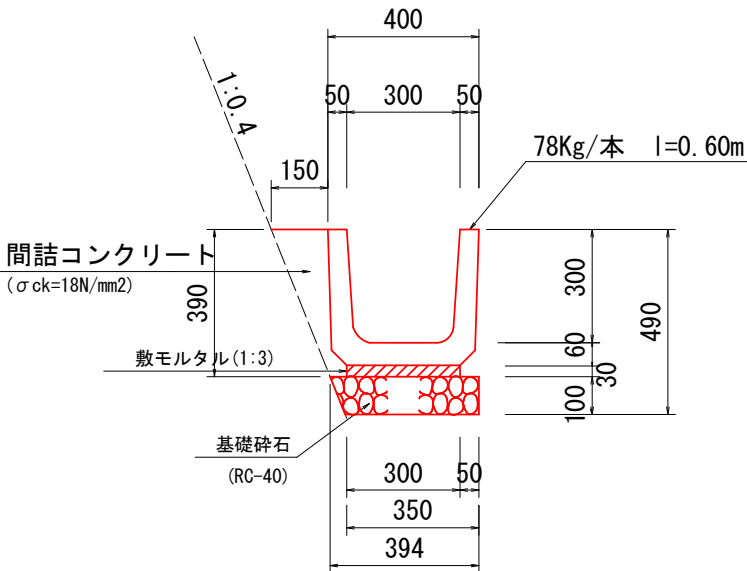


1号水路工

10m当り

種 別	規 格	数	量
基 礎 砕 石	RC-40 t=100	4.00	m ²
敷 モ ル タ ル	1 : 3 (高 炉 B)	0.090	m ³
側 溝	PU1-B300-H300 JIS A 5372	16.5	個

2号水路工 S=1:10
(PU1-B300-H300)



2号水路工

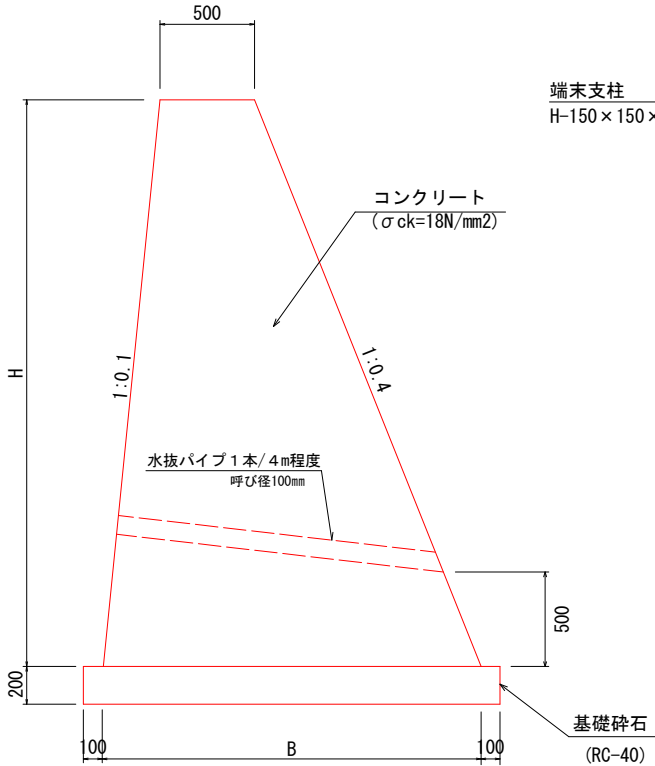
10m当り

種 別	規 格	数	量
基 礎 砕 石	RC-40 t=100	3.72	m ²
敷 モ ル タ ル	1 : 3 (高 炉 B)	0.090	m ³
側 溝	PU1-B300-H300 JIS A 5372	16.7	個
間詰コンクリート	σck=18N/mm2	0.29	m ³

図面番号	9 / 10	縮 尺	図 示
工 種	急傾斜地崩壊対策工事		
種 別	構 造 図 (待受擁壁工)	番 号	2 / 3
路 線 名 河 川	岡 田 地 区		
工事箇所	福 山 市 沼 隈 町 地 内		
福 山 市			

待 受 擁 壁 工

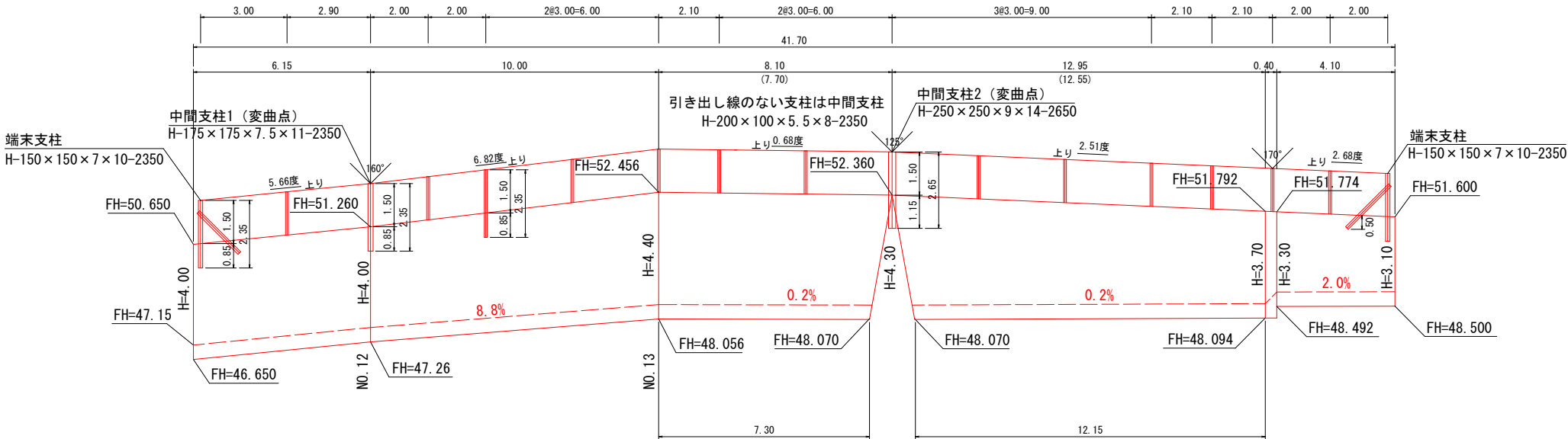
S=1:20



待 受 擁 壁 工		1m当り		
H	B	コンクリート σck=18N/mm2	型枠 無筋	基礎砕石 t=200 RC-40
3.10 m	2.05 m	3.95 m3	6.45 m2	2.25 m2
3.30 m	2.15 m	4.37 m3	6.87 m2	2.35 m2
3.70 m	2.35 m	5.27 m3	7.70 m2	2.55 m2
4.00 m	2.50 m	6.00 m3	8.33 m2	2.70 m2
4.30 m	2.65 m	6.77 m3	8.95 m2	2.85 m2
4.40 m	2.70 m	7.04 m3	9.16 m2	2.90 m2

待受擁壁工展開図

S=1:100



円形空洞型枠（ボイド）φ300

中間支柱	0.85 × 13 =	11.05
中間支柱1（変曲点）	0.85 × 1 =	0.85
端末支柱	0.85 × 2 + 0.70 × 2 =	3.10

合計 15.00 m

円形空洞型枠（ボイド）φ400

中間支柱2（変曲点）	1.15 × 1 =	1.15
------------	------------	------

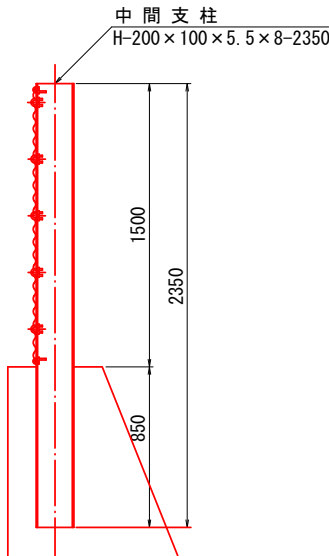
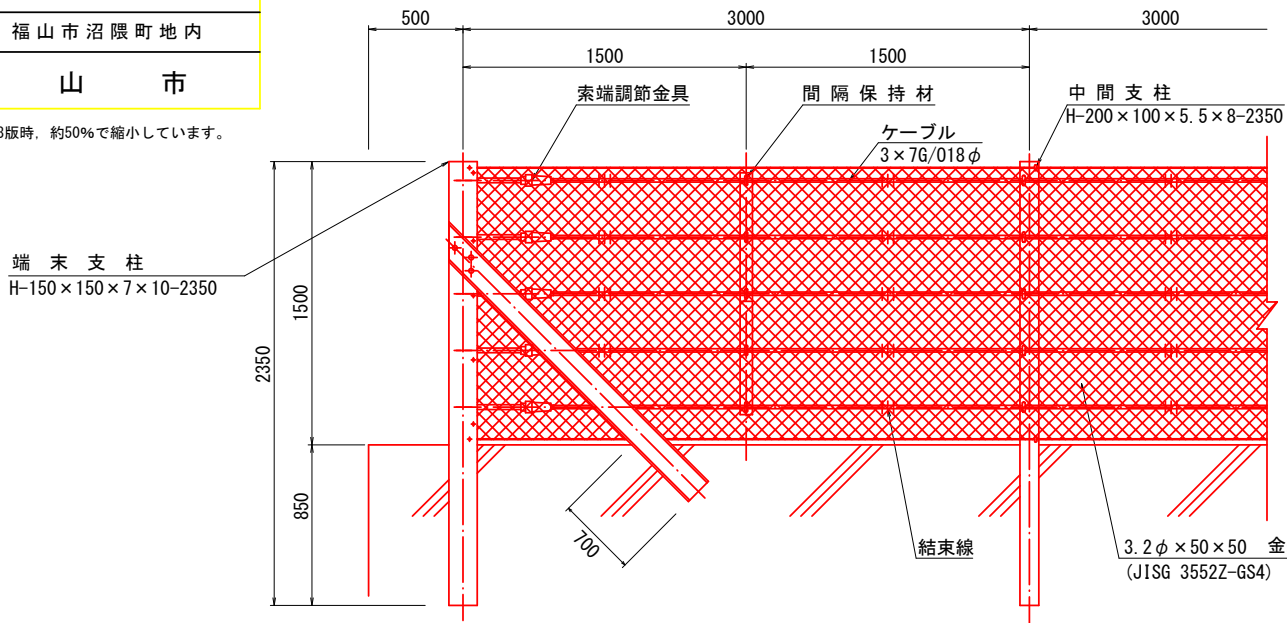
合計 1.15 m

図面番号	10 / 10	縮 尺	図示
工 種	急傾斜地崩壊対策工事		
種 別	構 造 図 (フェンス工・仮設防護柵工)	番 号	3 / 3
路 線 名 河 川	岡 田 地 区		
工事箇所	福山市沼隈町地内		
福 山 市			

この図面はA3版時、約50%で縮小しています。

ストーンガード

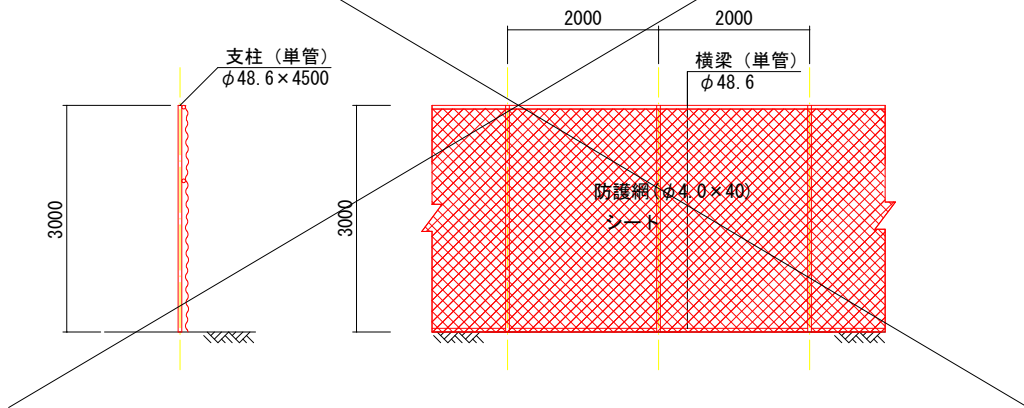
(H=1.50 5本掛) S=1:20



仮設防護柵

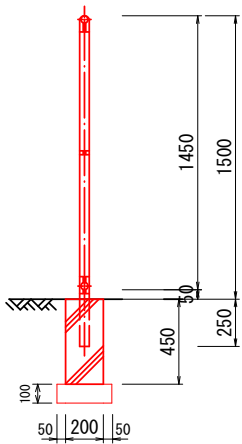
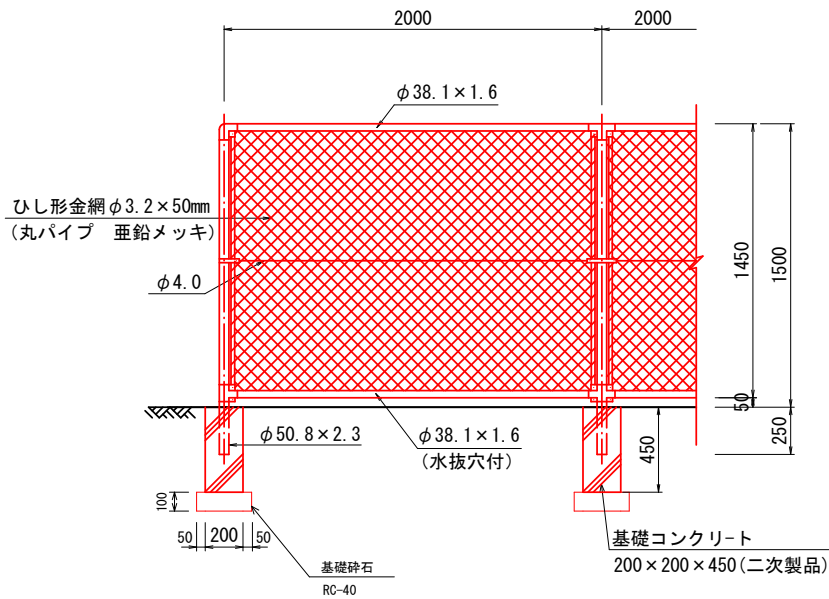
(H=3.0m) S=1:50

備考：人家との間に余裕が少なく比較的急斜面で小崩落の予想される土質



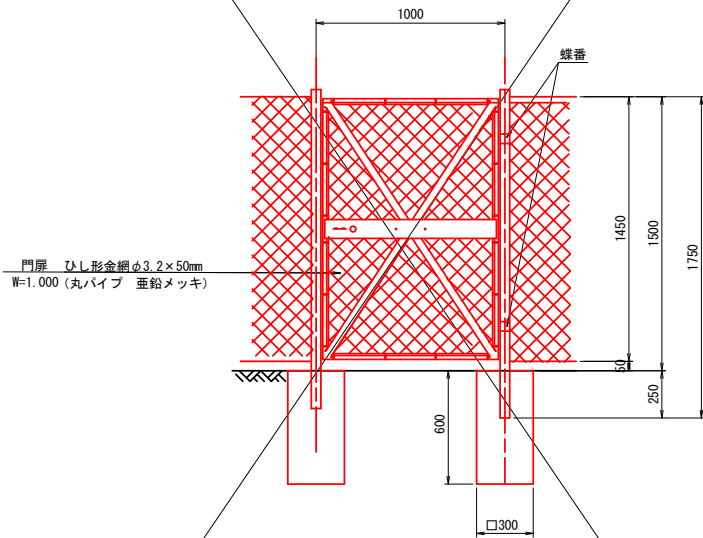
フェンス工

(立入防止柵工 H=1.50) S=1:20



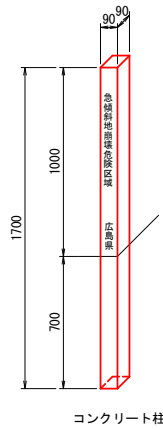
門扉

(H=1500) S=1:20



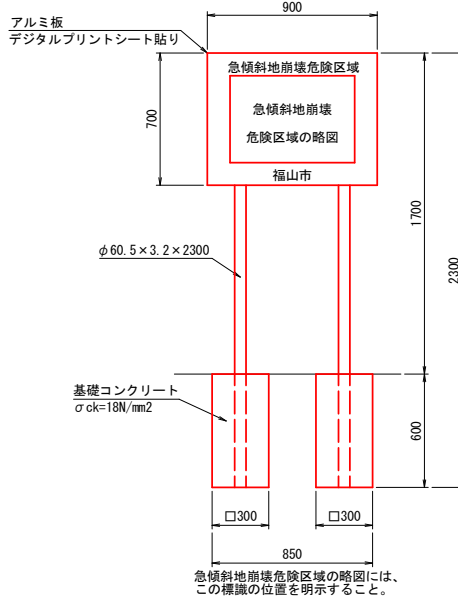
指定地標識柱

S=1:20



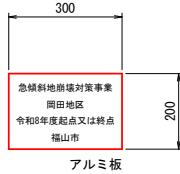
指定地標識板

S=1:20



起終点プレート

S=1:10



種別	単位	数量	摘要
フェンス	m	10.00	H=1.50
コンクリート基礎	個	6.0	プレキャスト基礎 35kg/個
基礎碎石	m3	0.05	RC-40 t=100

種別	単位	数量	摘要
門扉	枚	1.0	H=1.50 W=100
支柱	本	2	プレキャスト基礎 105kg/個
コンクリート基礎	個	2	プレキャスト基礎 105kg/個

名称	数量
標識板	1枚
支柱	2本
基礎コンクリート	2個

これ以降参考図書

施工単価表

掘削
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 21.20% 労務構成比: 70.89% 標準以外
SPK26040001
材料構成比: 7.91% 市場単価構成比: 0.00%
単第0 -0001 表
1
標準単価: 2,870.00000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 バケット容量0.13m3	21.20%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 バケット容量0.13m3		MTPC00184 MTPT00184
運転手(特殊)	70.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.91%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 E=8 土砂 標準以外			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

頁0 -0013

法面整形
切土部 現場制約無し
機械構成比: 8.80% 労務構成比: 81.51% 材料構成比: 9.69% 市場単価構成比: 0.00%

SPK26040024
レキ質土,砂及び砂質土,粘性土

単第0 -0002 表
1
標準単価: 964.64000
m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3,2011,2014	8.80%		バックホウ(クローラ型) バケット容量0.8m3		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	38.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	22.44%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	20.15%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	9.69%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 切土部 D=2 レキ質土,砂及び砂質土,粘性土			C=2 現場制約無し E=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0014

土砂等運搬
小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)
機械構成比: 19.09% 労務構成比: 72.09% 材料構成比: 8.82% 市場単価構成比: 0.00%

SPK26040002
DID区間無し 距離4.5km以下(3.5km超)

単第0 -0003 表
1
標準単価: 3,523.60000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 通称2t積級	19.09%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	72.09%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.82%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=21 距離4.5km以下(3.5km超)			B=6 バックホウ B容量0.13m3 D=1 DID区間無し		

施工単価表

頁0 -0015

土砂等運搬

SPK26040002

単第0 -0004 表

標準 軟岩
機械構成比: 42.89% 労務構成比: 41.78% DID区間無し 距離4.5km以下(3.5km超) 材料構成比: 15.33% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,112.30000 1 m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 通称10t積級	42.89%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	41.78%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	15.33%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=2 軟岩 E=13 距離4.0km以下(3.0km超)			B=1 バックホウ B容量0.8m3 D=1 DID区間無し		

施工単価表

頁0 -0016

床掘り
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 19.50% 労務構成比: 73.36% 材料構成比: 7.14% 市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0005 表

1
標準単価: m3 当り
2,397.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排3 バケット容量0.28m3	19.50%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排3 バケット容量0.28m3		MTPC00189 MTPT00189
運転手(特殊)	39.84%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.52%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

頁0 -0017

掘削
軟岩 片切掘削

SPK26040001

単第0 -0006 表

1
標準単価： m3 当り
4,871.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音・排2014 バケット容量0.8m3	17.57%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排2014 バケット容量0.8m3		MTPC00174 MTPT00174
大型ブレーカ(ベースマシン含まず) 油圧式 通称1300kg級	7.82%		大型ブレーカ(ベースマシン含まず) 油圧式 通称1,300kg級		MTPC00039 MTPT00039
ブルドーザ 湿地・排2011 通称7t級	1.33%		ブルドーザ 湿地・排出ガス対策型(2011年規制) 通称7t級		MTPC00180 MTPT00180
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	29.87%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	18.11%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	12.59%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	7.28%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0018

掘削

SPK26040001

單第0 -0006 表

軟岩 片切掘削

1

m3 当り

機械構成比: 28.24%

勞務構成比: 64.08%

材料構成比: 7.68%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

4,871.70000

[illegible]

施工単価表

積込(ルーズ)
破碎岩
機械構成比: 42.91%
SPK26040007
土量50,000m3未満
労務構成比: 38.19%
材料構成比: 18.90%
市場単価構成比: 0.00%
単第0 -0007 表
標準単価: 1
m3 当り
307.41000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2014 バケット容量0.8m3	42.91%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排出ガス対策型(2014年規制) バケット容量0.8m3		MTPC00153 MTPT00153
運転手(特殊)	38.19%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	18.90%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 破碎岩			B=1 土量50,000m3未満		

施工単価表

頁0 -0020

埋戻し
土砂

SPK26040019
上記以外(小規模)

単第0 -0008 表

1
標準単価:

m3 当り
4,309.40000

機械構成比: 9.23%

労務構成比: 86.75%

材料構成比: 4.02%

市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排3 バケット容量0.28m3	8.67%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排3 バケット容量0.28m3		MTPC00189 MTPT00189
タンバ及びランマ ランマ 通称60～80kg級	0.56%		ランマ 通称質量60～80kg級		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	49.78%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.28%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.69%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.17%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.85%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1	上記以外(小規模) -(全ての費用)		B=1 土砂		

施工単価表

頁0 -0021

埋戻し
土砂

SPK26040019

單第0 -0008 表

上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 9.23%

勞務構成比:

86.75%

材料構成比: 4.02%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

4,309.40000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0022

重力式擁壁

擁壁平均高さ2m以上5m以下

機械構成比: 6.01% 労務構成比:

SPK26040070

基礎碎石有り 均しCo無し

61.33% 材料構成比: 32.66%

単第0 -0009 表

1 m3 当り
標準単価: 67,722.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m3/h	4.13%		コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m3/h		MTPC00050 MTPT00050
その他(機械)			その他(機械)		EK009
型わく工	13.65%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	13.05%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.56%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.20%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	31.86%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.55%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0023

重力式擁壁

SPK26040070

單第0 -0009 表

擁壁平均高さ2m以上5m以下

基礎碎石有り 均しCo無し

1 m3 当り

機械構成比: 6.01% **勞務構成比:**

61.33%

材料構成比: 32.66%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

67,722.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0024

コンクリート
無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB
機械構成比: 3.70% 労務構成比: 16.47% 材料構成比: 79.83% 市場単価構成比: 0.00%

SPK26040157
コンクリートポンプ車打設

単第0 -0010 表
1
標準単価: 28,992.00000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m3/h	3.67%		コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m3/h		MTPC00050 MTPT00050
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	8.59%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	2.90%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.78%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	1.76%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	79.04%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.79%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0025

コンクリート

SPK26040157

單第0 -0010 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

コンクリートポンプ車打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.70%

勞務構成比：

16.47%

材料構成比: 79.83%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

28,992.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0026

落石防護柵ロープ金網設置工(間隔保持材付)
柵高1.50m_ロープ本数5本 [規]15m以上 - - -

SS000159

單第0 -0011 表

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0027

落石防護柵 支柱設置工(中間及び端末)

SS000157

單第0 -0012 表

本 当り

端末支柱設置_柵高1.5m

[illegible]

施工単価表

頁0 -0028

落石防護柵 支柱設置工(中間及び端末)

SS000157

單第0 -0013 表

本 当 り

中間支柱設置_柵高1.5m

[illegible]

施工単価表

頁0 -0029

落石防護柵 支柱設置工(中間支柱1 (変曲点
中間支柱設置_柵高1.5m -

VS100157

單第0 -0014 表

本 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0030

落石防護柵 支柱設置工(中間支柱2 (変曲点
中間支柱設置_柵高1.5m -

VS200157

單第0 -0015 表

本 当 り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0031

円筒型枠材料費

S3274

單第0 -0016 表

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0032

円筒型枠材料費

S3274

單第0 -0017 表

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0033

2号水路工

V000000200

單第0 -0018 表

10 m 当り

鉄筋コンクリートU型

[illegible]

施工単価表

頁0 -0035

コンクリート
無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB
機械構成比: 0.00%

SPK26040157

単第0 -0020 表

1
標準単価:

m3 当り
32,152.00000

人力打設
労務構成比: 28.77%

材料構成比: 71.23%

市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	12.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.34%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.55%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	71.23%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=2 小型車割増有		

施工単価表

頁0 -0036

基礎ブロック,鋼管基礎
基礎ブロック 金網柵
機械構成比: 0.00% 労務構成比: 80.28% 材料構成比: 19.72% 市場単価構成比: 0.00%

SPK26040251
基礎碎石有り (t=10cm)

単第0 -0021 表
1
標準単価: 4,562.30000
基 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	71.68%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.81%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
フェンス用基礎ブロック 200×200×450mm 参考質量31kg	19.72%		基礎ブロック フェンス用ブロック 20×20×45(cm)		TTPC00366 TTPT00366
積算単価			積算単価		EP001
A=1 基礎ブロック D=2 基礎碎石有り (t=10cm)			B=1 金網柵 E=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0037

金網・支柱(立入防止柵)

基礎ブロック

機械構成比:0.00%

労務構成比:100.00%

支柱間隔2m

材料構成比:0.00%

市場単価構成比:0.00%

SPK26040252

単第0 -0022 表

1m 当り

標準単価:3,677.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	90.38%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	8.81%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 D=1基礎ブロック -(全ての費用)			C=2 支柱間隔2m		

施工単価表

頁0 -0038

起終点プレート(銘板)設置

SHD20001

單第0 -0023 表

1

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0039

標柱設置

急傾斜地崩壊危険区域標柱

S1272

單第0 -0024 表

基 当 り

コンクリート製□90×90×1700

[illegible]

施工単価表

頁0 -0040

床掘り
土砂 現場制約あり

SPK26040014

單第0 -0025 表

1

m3 当り

機械構成比:	0.00%	勞務構成比:	100.00%	材料構成比:	0.00%	市場単価構成比:	0.00%	標準単価:	11,256.00000
--------	-------	--------	---------	--------	-------	----------	-------	-------	--------------

[illegible]

施工単価表

頁0 -0041

埋戻し
土砂
機械構成比: 0.23% 労務構成比: 99.41% 材料構成比: 0.36% 市場単価構成比: 0.00%

SPK26040019
現場制約あり 締固め有り

単第0 -0026 表

1
標準単価:

m3 当り
8,182.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>タンパ(ランマ) 質量60～80kg	0.23%		タンパ及びランマ 通称60～80kg級		KTPC00020 KTPT00020
普通作業員	88.45%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	10.96%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.36%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=6 C=1	現場制約あり 締固め有り		B=1 D=1	土砂 -(全ての費用)	

施工単価表

標識設置
急傾斜崩壊危険区域標識

S1270
アルミ合金板2mm

単第0 -0027 表

1 基 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
床掘り 土砂 現場制約あり	0.420	m3			単第0-0025 表
埋戻し 土砂 現場制約あり 締固め有り	0.310	m3			単第0-0026 表
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	0.110	m3			単第0-0028 表
型枠 一般型枠 小型構造物	1.440	m2			単第0-0029 表
<砂防>指定地標識板 アルミ合金板t=2mm,700×900mm デジタルプリントシール貼り	1.000	枚			
<砂防>指定地標識板支柱 鋼管白色静電粉体塗装 φ60.5,t=3.2mm,L=2300mm	2.000	本			
普通作業員	0.330	人			
土木一般世話役	0.110	人			
諸雑費	1.00	式			
*** 単位当たり ***	1	基			
A=3 急傾斜崩壊危険区域標識 C=2 現場内小運搬無し			B=3 人力打設 E=2 小型車割増有		

施工単価表

コンクリート
小型構造物 18-8-40BB
機械構成比: 0.00%

SPK26040157

単第0 -0028 表

1
標準単価:

人力打設
労務構成比: 41.24%

材料構成比: 58.76%

市場単価構成比: 0.00%

m3 当り
38,619.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	22.34%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.14%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.74%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	58.76%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=2 小型車割増有		

施工単価表

頁0 -0044

型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

SPK26040159

単第0 -0029 表

小型構造物
労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価:

m2 当り
9,646.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	44.38%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	30.83%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.75%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=2 小型構造物		

施工単価表

頁0 -0045

任意仮設工
工事用道路撤去工

V NK0001

單第0 -0030 表

1 式 当り

[illegible]

施工単価表

積込(ルーズ)
土砂
機械構成比: 21.20% 労務構成比: 70.89% 材料構成比: 7.91% 市場単価構成比: 0.00%

SPK26040007
小規模(標準以外)

単第0 -0031 表
標準単価: 1
m3 当り
1,957.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 バケット容量0.13m3	21.20%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 バケット容量0.13m3		MTPC00184 MTPT00184
運転手(特殊)	70.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.91%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=5 小規模(標準以外)		

施工単価表

頁0 -0047

土砂等運搬
小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)
機械構成比: 19.09% 労務構成比: 72.09% 材料構成比: 8.82% 市場単価構成比: 0.00%

SPK26040002
DID区間無し 距離0.3km以下

単第0 -0032 表

1
標準単価:

m3 当り
1,585.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 通称2t積級	19.09%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	72.09%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.82%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=2 距離0.3km以下			B=6 バックホウ B容量0.13m3 D=1 DID区間無し		

施工単価表

頁0 -0048

路体(築堤)盛土
施工幅員2.5m以上4.0m未満
機械構成比: 14.60%

SPK26040004

単第0 -0033 表

1
標準単価: m3 当り
899.05000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックハウ(クローラ型) 山積0.28m3(平積0.2) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	7.64%		バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型 バケット容量0.28m3		KTPC00054 KTPT00054
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第2,3次基準値)低騒音	6.96%		振動ローラ(舗装用) 搭乗・コンバインド式 運転質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
運転手(特殊)	67.73%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	8.94%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	8.73%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 施工幅員2.5m以上4.0m未満					

施工単価表

頁0 -0049

舗装版破碎
コンクリート舗装版
機械構成比: 12.28% 労務構成比: 81.66% 材料構成比: 6.06% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 227.41000

SPK26040303 障害等無し 舗装版厚15cm以下

単第0 -0034 表 1 m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックハウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	12.28%		バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型 バケット容量0.45m3		KTPC00066 KTPT00066
土木一般世話役	29.51%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	27.76%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	24.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	6.06%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 C=1 F=1 コンクリート舗装版 騒音振動対策不要 積込作業有り			B=1 D=1 G=1 障害等無し 舗装版厚15cm以下 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0050

任意仮設工 重力式擁壁復旧工

V NK0002

單第0 -0035 表

1 式 当り

備考

单第0-0036 表

[illegible]

施工単価表

頁0 -0051

重力式擁壁

擁壁平均高さ1m超2m未満

機械構成比: 2.86%

労務構成比:

SPK26040070

基礎碎石有り 均しCo無し

68.08%

材料構成比:

29.06%

市場単価構成比:

0.00%

単第0 -0036 表

標準単価: 1

m3 当り

75,250.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能・排2014 バケット容量0.45m3吊能力2.9t	1.97%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能・排2014 バケット容量0.45m3吊能力2.9t		MTPC00160 MTPT00160
その他(機械)			その他(機械)		EK009
型わく工	16.91%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	14.24%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	12.05%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.38%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	28.67%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.27%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0052

重力式擁壁

SPK26040070

單第0 -0036 表

擁壁平均高さ1m超2m未満

基礎碎石有り 均しCo無し

1

m3 当り

機械構成比: 2.86%

勞務構成比：

68.08%

材料構成比: 29.06%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

75,250.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0053

任意仮設工 敷鉄板

VNK0003

單第0 -0037 表

1 式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0054

敷鉄板賃料

S1050029

單第0 -0038 表

$22 \times 1524 \times 3048, 802 \text{kg/枚}$

貸貸期間47日

枚 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0055

敷鉄板設置

S1050041

單第0 -0039 表

100

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0056

機-28_バックホウ(クローラ型)運転
クレーン付2.9t吊_B容量0.8m3

S9035

單第0 -0040 表

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0057

敷鉄板撤去

S1050043

單第0 -0041 表

100

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0058

任意仮設工
Co殻運搬

V NK0004

單第0 -0042 表

1 式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0059

殻運搬
舗装版破碎
機械構成比: 42.27%

SPK26040155
DID区間無し 運搬距離6.5km以下(3.5km超)
労務構成比: 41.18%

単第0 -0043 表
材料構成比: 16.55%

1
標準単価: 3,046.50000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 通称10t積級	42.27%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	41.18%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	16.55%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=3 機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下) D=29 運搬距離6.5km以下(3.5km超)		

施工単価表

頁0 -0060

任意処分費

V NK0005

單第0 -0044 表

1

式 当り

Co殼

[illegible]

施工単価表

頁0 -0061

仮設材等(鋼矢板, H鋼, 覆工板, 敷鉄板等)運搬	S1000007
運搬距離 10.9km	製品長 12m以内

單第0 -0045 表

1 式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0062

基本運賃
運搬距離 10.9km

S1000009

單第0 -0046 表

式 当り

製品長 12m以内 運搬質量 12t

[illegible]

施工単価表

頁0 -0063

積込み,取卸しに要する費用

S1000009

單第0 -0047 表

式 当り

[illegible]

工事数量総括表								
工事名		急傾斜地崩壊対策工事 岡田地区					事業区分	砂防
							工事区分	斜面对策
レベル1	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規格	単位	計 算 数 量	計 上 数 量	摘 要
斜面对策								
	砂防土工	掘削工						
			掘削（土砂）	礫質土 上記以外(小規模)	m ³	11.1	10	計第 1-1 表
		法面整形工						
			法面整形（切土部）	礫質土 切土部 現場制約無し	m ²	18.7	20	計第 4-2 表
		残土処理工						
			残土処分	土砂等運搬（礫質土）DID区間無し L≦4.5km	m ³	31.7	30	計第 1-1 表
				土砂等運搬（軟岩Ⅰ）DID区間無し L≦4.5km	m ³	72.8	70	計第 1-1 表
				残土等処分（礫質土）	m ³	31.7	30	計第 1-1 表
				残土等処分（軟岩Ⅰ）	m ³	72.8	70	計第 1-1 表
	擁壁工	作業土工						
			床掘（土砂）	礫質土 上記以外(小規模)	m ³	25.3	30	計第 8-1 表
			掘削（軟岩）	軟岩Ⅰ 片切掘削	m ³	72.8	70	計第 8-2 表
			積込(ルーズ)	軟岩Ⅰ 破碎岩 土量50,000m3未満	m ³	72.8	70	
			埋戻し(流用土)	上記以外(小規模)	m ³	4.2	4	計第 8-1 表
			基面整正	基面整正	m ²	113.4	113	計第 8-1 表
		場所打擁壁工						
			待受擁壁工					
				重力式擁壁(18N-8-40BB)	m ³	250.7	251	計第 9-1 表

レベル1	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規格	単位	計 算 数 量	計 上 数 量	摘 要
			埋戻しコンクリート					
				無筋 コンクリート (18N-8-40BB)	m ³	15.1	15	計第 8-2 表
		落石防護柵工						
			落石防護柵	H1500 (ストーンガード)	m	41.2	41	計算表 第 14-4 表
			端末支柱	H150-150-7-10	本	2.0	2	計算表 第 14-4 表
			中間支柱	H200-100-5.5-8	本	13.0	13	計算表 第 14-4 表
			中間支柱1 (変曲点)	H175-175-7.5-11	本	1.0	1	計算表 第 14-4 表
			中間支柱2 (変曲点)	H250-250-9-14	本	1.0	1	計算表 第 14-4 表
			円形空洞型枠	φ 300	m	15.0	15	計算表 第 14-4 表
			円形空洞型枠	φ 400 (中間支柱2)	m	1.2	1	計算表 第 14-4 表
	排水構造物工	側溝工						
			2号水路工	PU1-B300-H300	m	39.3	39	計第 14-1 表
	防護柵工	防止柵工						
			基礎ブロック	フェンス用ブロック 基礎砕石 t=100	個	5.0	5	計第 14-3 表
			フェンス工	支柱・金網・H=1500	m	5.0	5	計第 14-3 表
	斜面対策付属物設置工	点検施設工						
			起終点プレート	起終点プレート(銘鈑)設置	箇所	2.0	2	平面図
			指定地標識柱	□90×90×1700	基	3.0	3	平面図
			指定地標識板	急傾斜地崩壊 危険区域標識	基	1.0	1	平面図

レベル1	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規格	単位	計 算 数 量	計 上 数 量	摘 要
仮設工								
	任意仮設工	任意仮設工						
			積込(ルーズ)	仮置土 小規模(標準以外)	m ³	45.6	50	計第21-1 表
			運搬	仮置土 DID区間無し L≤0.3km	m ³	45.6	50	計第21-1 表
			盛土(流用土)	施工幅員2.5m以上4.0m未満	m ³	41.0	40	計第21-1 表
			舗装版破砕	コンクリート舗装、舗装版厚15cm以下	m ²	76.0	76	計第21-1 表
		任意仮設工						
			重力式擁壁復旧工					
				コンクリート(18N-8-40BB)	m ³	3.0	3	計第21-1 表
		任意仮設工						
			敷鉄板	設置	m ²	69.7	70	計第 20 表
				撤去	m ²	69.7	70	計第 20 表
			賃料	22×1524×3048	枚	15.0	15	計第 20 表
		任意仮設工						
			殻運搬処理	コンクリート殻(無筋) L≤6.5km	m ³	6.8	7	計第21-1 表
		任意処分費						
			産業廃棄物処理	コンクリート殻処分	t	16.0	16	計第21-1 表
		仮設材運搬費						
			運搬		t	12.0	12	計第 20 表

土 量 配 分 表

計算表 第 1-1 表

				建設発生土処分				
掘削		礫質土（小規模）		11.1	処分	礫質土		
		軟岩Ⅰ（片切）				20.6	+	11.1 = 31.7
						軟岩Ⅰ		
						72.8		= 72.8
床掘	軟岩Ⅰ	水路工			処分	埋戻流用（締固め後）		
		擁壁工（計第 8-2 表）		72.8		水路工		
		合計		72.8		×		
	礫質土	水路工			処分 25.3-4.7=20.6 埋戻流用 4.7	擁壁工（計第 8-1 表）		
		擁壁工（計第 8-1 表）		25.3		4.7	×	0.9 = 4.2
		合計		25.3		合計		
						4.7		4.2
構造物残土		礫質土			盛土流用	盛土流用（締固め後）		
						×		
						廃棄処分		
構造物取壊し工	石積取壊し			殻処理	石			
	舗装版破碎（アスファルト舗装）			殻処理	t			
	コンクリート取壊し t=100			殻処理	アスファルト殻			
	コンクリート取壊し（無筋）（計第 21-1 表）		6.8	殻処理	t			
					コンクリート（無筋）（計第 21-1 表）			
						16.0	=	16.0 t

計算表 第 8-1 表

作業土工（擁壁工）

各種数量計算書

測点 種類	区間距離	床掘(E (SE))				埋戻(Fu)				基面整正 (K)			
		補正距離	断面	平 均	数 量	補正距離	断面	平 均	数 量	補正距離	幅	平 均	数 量
待受式擁壁工			0.3				0.1				2.7		
No. 12		6.2	0.3	0.30	1.9	6.2	0.1	0.10	0.6	6.2	2.7	2.70	16.7
No. 13		10.0	0.5	0.40	4.0	10.0	0.1	0.10	1.0	10.0	2.9	2.80	28.0
		21.5	0.5	0.50	10.8	21.5	0.1	0.10	2.2	21.5	2.6	2.75	59.1
			2.1				0.1				2.4		
		4.1	2.1	2.10	8.6	4.1	0.1	0.10	0.4	4.1	2.3	2.35	9.6
合 計					25.3				4.2				113.4

計算表 第 8-2 表

作業土工（擁壁工）

各種数量計算書

測点 種類	区間距離	床掘(E (SR I))				埋戻(Fu (Co))							
		補正距離	断面	平 均	数 量	補正距離	断面	平 均	数 量	補正距離		平 均	数 量
待受式擁壁工			2.0				0.4						
No. 12		6.2	2.0	2.00	12.4	6.2	0.4	0.40	2.5				
No. 13		10.0	1.9	1.95	19.5	10.0	0.4	0.40	4.0				
		21.5	1.9	1.90	40.9	21.5	0.4	0.40	8.6				
合 計					72.8				15.1				

計算表 第 9-1 表

待受擁壁工

各種数量計算書

測点	種類 擁壁直高	コンクリート				型枠				基礎碎石			
		補正距離	断面	平均	数量	補正距離	長	平均	数量	補正距離		平均	数量
待受擁壁工	H=4.00		6.00				8.33				2.70		
No. 12	H=4.00	6.2	6.00	6.00	37.2	6.2	8.33	8.33	51.6	6.2	2.70	2.70	16.7
No. 13	H=4.40	10.0	7.04	6.52	65.2	10.0	9.16	8.75	87.5	10.0	2.90	2.80	28.0
	H=4.30	7.7	6.77	6.91	53.2	7.7	8.95	9.06	69.8	7.7	2.85	2.88	22.2
	H=3.70	12.6	5.27	6.02	75.9	12.6	7.70	8.33	105.0	12.6	2.55	2.70	34.0
	H=3.70	0.4	5.27	5.27	2.1	0.4	7.70	7.70	3.1	0.4	2.55	2.55	1.0
	H=3.30		4.37				6.87				2.35		
	H=3.10	4.1	3.95	4.16	17.1	4.1	6.45	6.66	27.3	4.1	2.25	2.30	9.4
合 計		41.0			250.7	41.0			344.3	41.0			111.3

計算表 第 14-1 表
各種数量 (側溝工)

各種數量計算書

[illegible]

計算表 第 14-3 表

各種数量 (防護柵工)

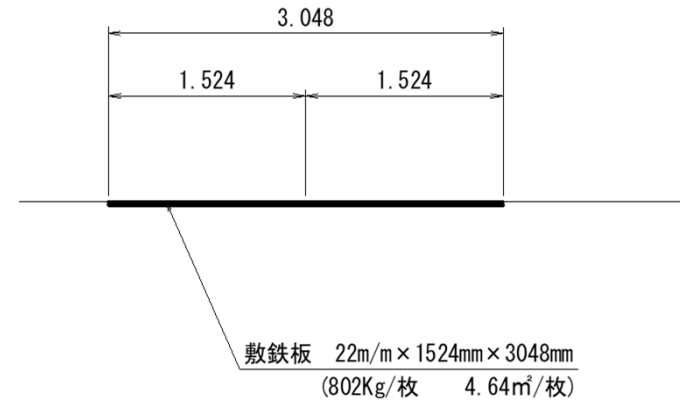
各種数量計算書

フェンス工 (下段)		フェンス工 (上段)		フェンス工 (管理道部)		フェンス工基礎ブロック		門扉			仮設防護柵工	
測点	延長	測点	延長	測点	延長	(下段)	(上段)	測点	門扉	基礎 ブロック	測点	延長
No. 11												
	4.0					4/2+1=3						
	1.0					1/2+1=2						
小計	5.0											
合計					5.0		5.0					
					m		個		個	個		m

計算表 第 14-4 表 各種数量（落石防護柵工） 各種数量計算書							
	落石防護柵	端末支柱	中間支柱	中間支柱1（変曲点）	中間支柱2（変曲点）	円形空洞型柵	円形空洞型柵
測点	H=1500	H150-150-7-10	H200-100-5.5-8	H175-175-7.5-11	H250-250-9-14	ボイドφ300	ボイドφ400
No. 12	5.9	1.0	1.0	1.0		構造図 （待受擁壁工より）	構造図 （待受擁壁工より）
No. 13	10.0		4.0				
	8.1		2.0		1.0		
	13.2		5.0				
	4.0	1.0	1.0				
合計	41.2 m	2.0 本	13.0 本	1.0 本	1.0 本	15.0 m	1.2 m

敷鉄板設置撤去

各種數量計算書



	工 種	種 別	細 別	単位	数 量	
	(敷鉄板工)	<1式 当り>				
		(敷鉄板工)		式	1.0	
		賃料		枚	15.0	
		運搬		t	12.0	15×0.802= 12.0
		施工	設置	m2	69.7	1.524×3.048×15= 69.7
			撤去	m2	69.7	

計算表 第 21-1 表
工事用道路

各種数量計算書

	工 種	種 別	細 別	単位	数 量
		<工事用道路撤去 当り>			
	土工			式	1.0
		積込	ルーズ	m3	45.6
		運搬		m3	45.6
		盛土	粘性土	m3	41.0
重力式擁壁復旧	延長	7.0	m		7.0 m
コンクリート	0.43×7=				3.0 m3
型枠損料	2.63×7=				18.4 m2
基面整正	0.66×7=				4.6 m2
工事用道路撤去	展開図より				76.0 m2
	76.0×0.09=				6.8 m3
運搬処理工					
運搬					6.8 m3
処分費	6.8×2.35t/m3=				16.0 t

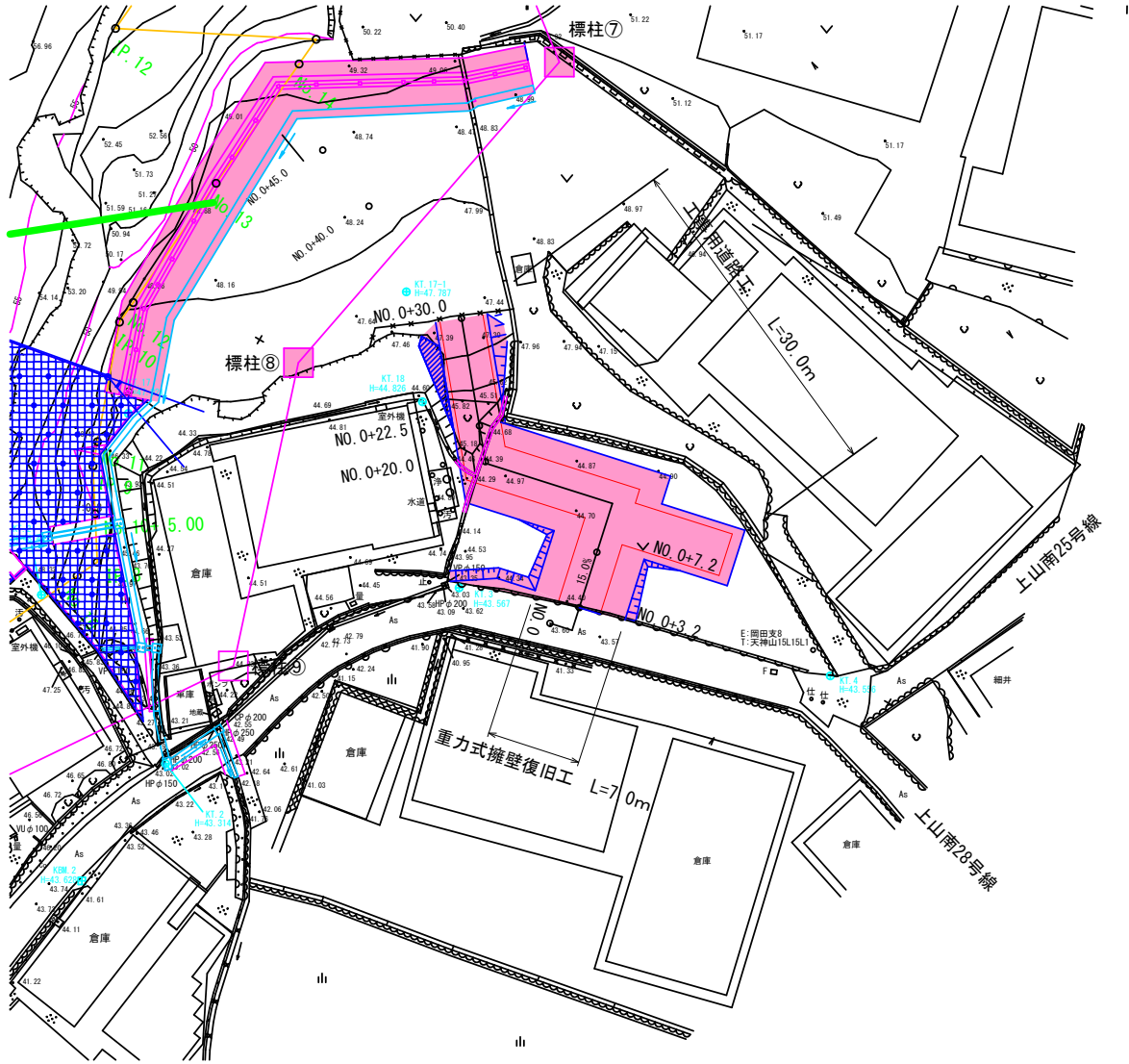
※前回工事実績より

図面番号	1 / 2	縮 尺	図 示
工 種	急傾斜地崩壊対策工事		
種 別	任意仮設工	番 号	1 / 2
路 線 名 河 川	岡 田 地 区		
工事箇所	福 山 市 沼 隈 町 地 内		
福 山 市			

参考図

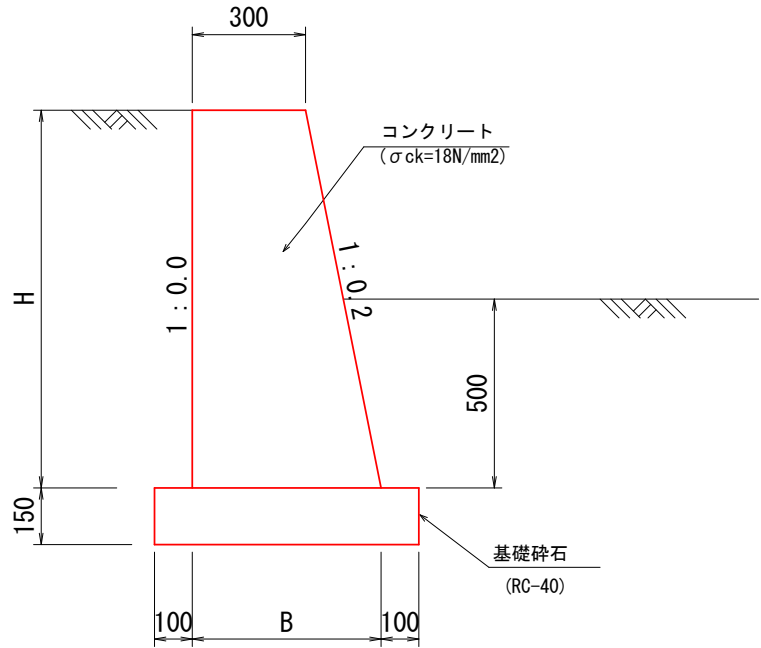
平面図

S=1:250



重力式擁壁復旧工

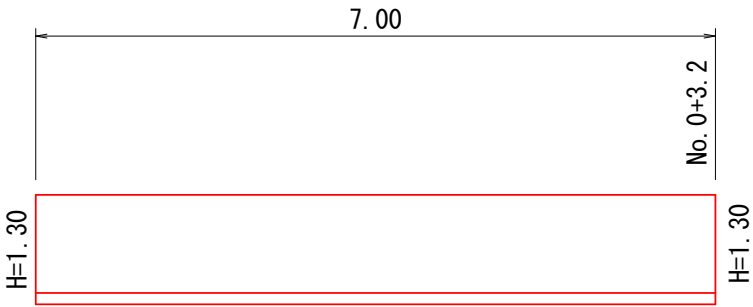
(SGW46) S=1:10



重力式擁壁復旧工					1m当り
H	B	コンクリート σck=18N/mm2	型枠 無筋	基礎砕石 RC-40 t=150	
1.30 m	0.46 m	0.43 m3	2.63 m2	0.66 m2	

重力式擁壁復旧工展開図

S=1:50



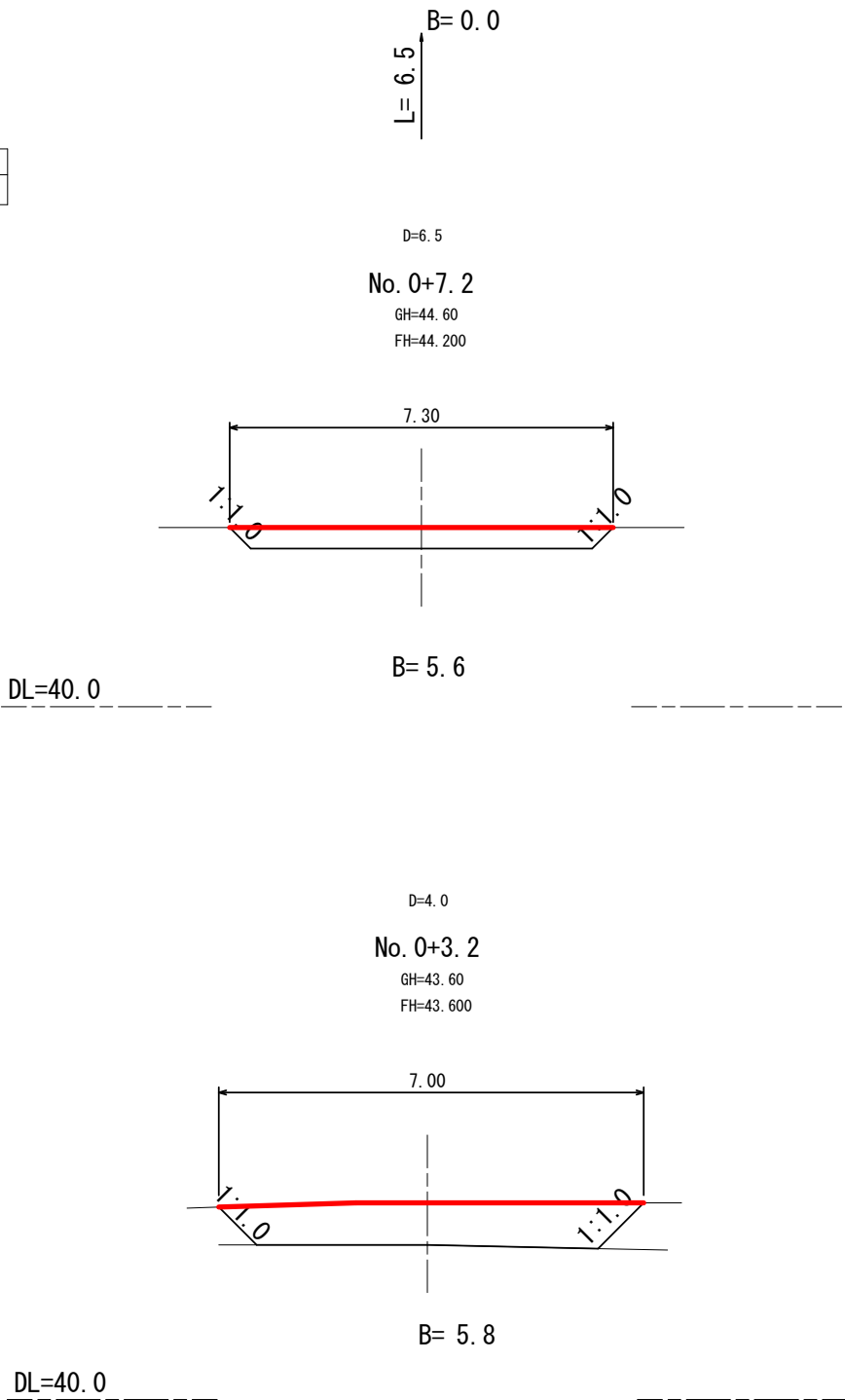
図面番号	2 / 2	縮 尺	図 示
工 種	急傾斜地崩壊対策工事		
種 別	任意仮設工	番 号	2 / 2
路 線 名 河 川	岡 田 地 区		
工事箇所	福山市沼隈町地内		
福 山 市			

参考図

横断面図

S=1:50

凡 例
B 盛土

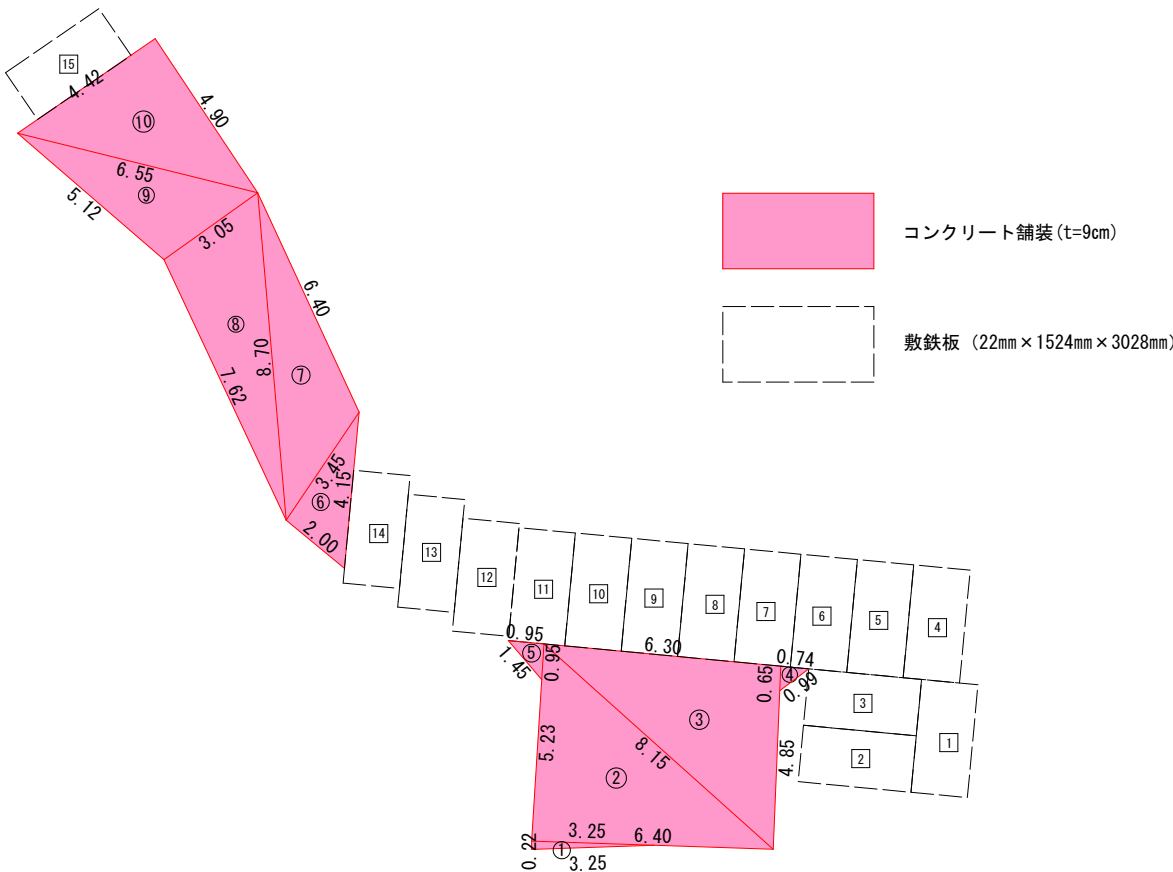


仮設工 (任意) 工事用道路撤去工
盛土 (5.8+5.6) ÷ 2 × 4.0 + (5.6+0.0) ÷ 2 × 6.5 = 41.0m³

展開図

S=1:100

(工事用道路撤去・敷鉄板配置)



コンクリート舗装面積計算書					
符号	辺A	辺B	辺C	半周長	面積
1	3.25	0.22	3.25	3.36	0.4
2	8.15	5.23	6.40	9.89	16.7
3	8.15	6.30	4.85	9.65	15.3
4	0.99	0.65	0.74	1.19	0.2
5	1.45	0.95	0.95	1.68	0.5
6	4.15	3.45	2.00	4.8	3.4
7	8.70	6.40	3.45	9.28	9.5
8	8.70	3.05	7.62	9.69	11.5
9	6.55	3.05	5.12	7.36	7.6
10	6.55	4.42	4.90	7.94	10.9
合計					76.0

仮設工 (任意) 敷鉄板
敷鉄板設置枚数 N=15枚
敷鉄板設置・撤去 A=1.524 × 3.048 × 15 = 69.7m²